



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2107 URL <http://www.toyosugar.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 剛  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 青山 正明 (TEL) 03(3668)7871  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,929	4.8	598	△11.3	620	△10.1	376	△5.1
23年3月期第2四半期	7,564	4.8	674	0.6	689	3.4	396	17.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 367百万円(△3.3%) 23年3月期第2四半期 380百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	6.90	—
23年3月期第2四半期	7.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	12,823	6,344	49.5
23年3月期	13,000	6,031	46.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,344百万円 23年3月期 6,031百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	3.1	1,000	△25.8	1,020	△25.9	600	△24.8	11.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期2Q	54,560,000株	23年3月期	54,560,000株
24年3月期2Q	22,552株	23年3月期	22,501株
24年3月期2Q	54,537,477株	23年3月期2Q	54,538,956株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績等が異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

わが国経済は、3月11日に発生した「東日本大震災」及び「原発事故」の影響から停滞を余儀なくされました。その後、生産供給網の復旧や復興・節電需要により景況感に持ち直しが見えてきましたが、米国の債務問題に端を発する円高の加速や欧州の金融不安による世界経済の減速懸念等により企業業績の下振れが懸念され、先行きの不透明感が払拭できないまま推移しました。

このような状況下、当社グループは引き続き食の安全・安心の確保、製造・販売コストの低減、適正価格での販売及び資産の効率的運用に努めてまいりました。

その結果、連結売上高は7,929百万円(前年同期比4.8%増)、連結営業利益598百万円(前年同期比11.3%減)、連結経常利益620百万円(前年同期比10.1%減)、連結四半期純利益376百万円(前年同期比5.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 砂糖事業

販売数量は震災による消費マインドの冷え込みや景気減速懸念等の影響があったものの、飲料向けの液糖などが好調に推移したことから前年同期を若干上回り、また、適正価格での販売に注力したことから、売上高は7,217百万円(前年同期比6.2%増)となりました。営業利益は原材料の調達コストや製造・販売コストの管理の徹底に努めたものの、670百万円(前年同期比7.4%減)となりました。

## 機能食品素材事業

販売数量は酵素処理ルチンをはじめとした主要製品について高付加価値品へのシフトを進める中、新規素材である化粧品原料等の販売活動に注力したものの前年同期を下回り、売上高は526百万円(前年同期比8.9%減)となりました。営業利益は製造コストの低減などに努め、121百万円(前年同期比4.8%減)となりました。

## 不動産賃貸事業

賃貸マンション市況の低迷など厳しい状況の中、賃貸資産の一元管理を行い資産の効率的な運用に努めた結果、売上高は186百万円(前年同期比2.2%減)、営業利益は52百万円(前年同期比4.6%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期末の資産合計は、現金及び預金の減少などにより、前期末に比べ177百万円減少し、12,823百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金や短期借入金の減少などにより、前期末に比べ490百万円減少し、6,478百万円となりました。純資産合計は、四半期純利益376百万円による利益剰余金の増加などにより、6,344百万円となりました。この結果、自己資本比率は前期末の46.4%から49.5%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月12日付「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	534	330
受取手形及び売掛金	1,290	1,278
有価証券	10	10
商品及び製品	765	888
仕掛品	169	157
原材料及び貯蔵品	983	800
その他	886	961
貸倒引当金	△31	△30
流動資産合計	4,608	4,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,666	2,630
機械装置及び運搬具(純額)	144	130
土地	2,867	2,867
リース資産(純額)	3	2
その他(純額)	98	112
有形固定資産合計	5,780	5,743
無形固定資産		
	22	19
投資その他の資産		
投資有価証券	481	484
長期貸付金	1,825	1,961
その他	301	236
貸倒引当金	△18	△19
投資その他の資産合計	2,590	2,664
固定資産合計	8,392	8,426
資産合計	13,000	12,823

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	737	617
短期借入金	2,858	2,584
未払法人税等	363	243
賞与引当金	69	68
その他	513	525
流動負債合計	4,541	4,039
固定負債		
長期借入金	1,930	1,963
退職給付引当金	326	348
役員退職慰労引当金	98	58
資産除去債務	15	15
その他	57	53
固定負債合計	2,427	2,439
負債合計	6,969	6,478
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	3,125	3,447
自己株式	△2	△2
株主資本合計	6,027	6,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	△5
繰延ヘッジ損益	8	0
その他の包括利益累計額合計	4	△4
純資産合計	6,031	6,344
負債純資産合計	13,000	12,823

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	7,564	7,929
売上原価	5,833	6,246
売上総利益	1,731	1,682
販売費及び一般管理費		
販売費	484	507
一般管理費	572	577
販売費及び一般管理費合計	1,056	1,084
営業利益	674	598
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	8	7
持分法による投資利益	3	3
その他	5	6
営業外収益合計	39	40
営業外費用		
支払利息	22	17
その他	1	1
営業外費用合計	24	18
経常利益	689	620
特別損失		
固定資産売却損	9	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9	—
特別損失合計	19	—
税金等調整前四半期純利益	669	620
法人税、住民税及び事業税	299	238
法人税等調整額	△26	4
法人税等合計	273	243
少数株主損益調整前四半期純利益	396	376
四半期純利益	396	376

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	396	376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△1
繰延ヘッジ損益	△9	△7
その他の包括利益合計	△16	△8
四半期包括利益	380	367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	380	367



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	669	620
減価償却費	71	72
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	2	△1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	54	22
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11	△40
受取利息及び受取配当金	△30	△31
支払利息	22	17
持分法による投資損益(△は益)	△3	△3
有形固定資産売却損益(△は益)	9	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9	—
売上債権の増減額(△は増加)	22	11
たな卸資産の増減額(△は増加)	413	71
仕入債務の増減額(△は減少)	△309	△120
未払金の増減額(△は減少)	23	13
その他	△39	30
小計	929	664
利息及び配当金の受取額	30	31
利息の支払額	△23	△18
法人税等の支払額	△401	△358
営業活動によるキャッシュ・フロー	535	319
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△19	△20
有形固定資産の売却による収入	41	—
貸付けによる支出	△480	△566
貸付金の回収による収入	310	366
その他	△3	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152	△225
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△720	30
長期借入れによる収入	400	300
長期借入金の返済による支出	△349	△570
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△53	△53
リース債務の返済による支出	△3	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△726	△297
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△343	△203
現金及び現金同等物の期首残高	748	534
現金及び現金同等物の四半期末残高	404	330

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能食品 素材事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,796	577	190	7,564	—	7,564
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	5	5	△5	—
計	6,797	577	195	7,570	△5	7,564
セグメント利益	723	127	50	901	△227	674

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能食品 素材事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,217	526	186	7,929	—	7,929
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	5	6	△6	—
計	7,217	526	191	7,935	△6	7,929
セグメント利益	670	121	52	843	△245	598

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。